

②

不二亭祇山句

弘化4年（1847） 建立

「建立者」社中
「題字・書」不明

〔石碑に彫刻されている文字〕

（前面）

真丸に今年も出たりけふの月

七二才 祇山

（裏面）

弘化四丁未仲秋

社中建之



【解説】

江戸後期の俳人である不二亭祇山（ふじていきざん 1776～1852）の句碑です。

不二亭祇山は、黄華庵升六（こうかあんしょうろく）（生年不明～1813）の弟子で、升六翁と親しく風韻を交え浅からぬ契りを結んだ際に、不二亭祇山と命名され又菊園の号を与えられたそうです。

祇山の句碑については、「浦町の庵寺に祇山の句碑が二基ある」とされており、その一つが園内に移設されたのではと考えられます。